

あすなろ

連絡先：電機労働者懇談会気付 沖電気の職場を明るくする会
東京都品川区二葉 2-20-8 染野ビル2F 電話 03 (6421) 5323



ホームページ

沖電気の職場を明るくする会

検索→



のじぎく

花言葉：真実

「会」は沖電気とその関連などで働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願って創られました。正規・非正規を問わず誰でも入会できます。略称はOAK。

《設立1986年》

労働相談は無料です。ホームページの「相談窓口」で常時受け付けています。「沖電気の職場を明るくする会」で検索してください。

働くものを絶対に物のように扱わないでください

人間の誇りにかけて・三菱電機派遣切り争議解決

国際労働基準を職場に 多彩な運動を展開

をするなど多彩に運動を展開してきました。

三菱電機が謝罪を表明

労働者の方々にあきらめなければ結果は出ると思っ
てもらえれば」とエールを送りました。

成果を今後の 運動に活かして

三菱電機派遣切り争議はリーマンショック後の2009年、三菱電機名古屋製作所で「派遣切り」された田中さんが違法派遣を告発し、正社員としての雇用を求めてきました。2013年1月の名古屋高裁判決（最高裁で確定）は、三菱電機の雇用責任を認定しませんでした。裁判後は国連の「ビジネスと人権」を守れと株主総会で支援者が発言したり、三菱電機前でのビラ宣伝や署名集め

今年4月、三菱電機が話し合いを決断。話し合い後の6月29日、三菱電機が謝罪の言葉を述べ、争議解決合意書が交わされました。

電機・情報ユニオンの米田徳治委員長は「三菱電機という巨大企業とたたかって謝罪を勝ち取ったという意味で、電機・情報ユニオンをつくってよかった」と強調。「この成果を、今後の労働運動に大いに生かし取り組んでいきたい」と語りました。

田中さんは三菱電機の謝罪を受けた時のことを「14年分の思いがやっと届いた。あきらめないでよかったと思えた瞬間でした」と声を震わせながら振り返りました。「いま全国でたたかっている

14年間のご支援ありがとうございました
人権がまもられる職場への大きな一歩です
田中千秋さん 争議解決 おめでとう
2023年10月9日

三菱派遣切り争議
解決勝利報告集会（9/6）⇒



あきらめなかったら 結果はでる

三菱の派遣切りとたたかった
田中千秋さんの挨拶から
(抜粋)



2008年のリーマンショックで契約更新したのに突然の解雇通告で「人間ではなく、物」として扱われた悔しさを鮮明に覚えています。高裁で確定した偽装請負、派遣法違反を謝罪してほしい、その一心でたたかい続けてきました。

その間三菱本社や名古屋製作所も不誠実な対応で進展がなかったが、今年4月に本社人事から「話し合いの場を設けたい」とまさかの急展開。私の14年間の思いを伝え、解決に向けて前向きに考えるといってもらえた時は、14年間の思いがやっと届いた、あきらめないで良かったと思った瞬間でした。

合意書に調印する際、手の震えが止まらず、涙があふれ、なかなか名前を書くことができませんでした。会社からは「中途での契約解除は道義的に問題だった」など、私にたくさんの苦勞をかけたことに遺憾の意を表明し、謝罪をしていただきました。会社には改めて「私たちのように労働者を絶対にもののように扱わないでください」とお願いしました。

このたたかいはたくさんの支援の方々に助けられ応援していただいたおかげです。そして何より一番の理解者の娘の存在があったからかもしれません。当時、14歳の娘と親子心中を考えた時、その選択を止めることができたのも娘の寝ている姿でした。

誰もが喜べる円満解決で争議が終われてほんとうによかったです。

「あきらめなかったら、結果はでる」と思ってもらえたらいいと思います。やっと心から笑える日が来る願いが叶いました。

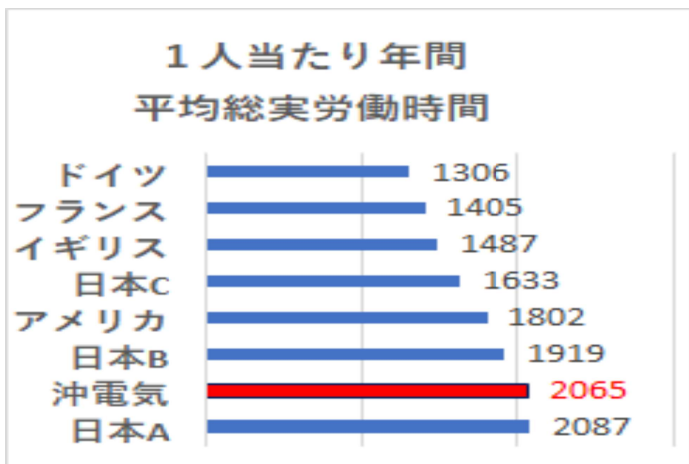


今、「人権」報道が連日されていますが、ジャニーズ問題ばかり取り上げています。しかし、

これは人権問題の一部です。国連ビジネスと人権作業部会の2名が7月24日から8月4日迄の12日間の調査を終えて8月4日に記者会見と調査概要を発表しました▼政府の人権担当者、各省庁、ビジネス界、市民団体、業界団体、労働組合、労働者、学識者、弁護士、地方自治体、国会議員など多岐にわたり「国連ビジネスと人権に関する指導原則」の履行に係る進捗状況などで議論しました。この中で、ジャニーズの性被害を受けた方たちの聞き取りもありました。作業部会は、24年6月に最終報告書を国連人権委員会に提出予定です▼UNGP（国連ビジネスと人権に関する指導原則）NAP（ビジネスと人権に関する行動計画）に対する認識が特に東京以外では欠けている、政府はUNGPとNAPに関する研修と啓発を主体的に実施するべき。また、人権問題に対する裁判官の認識が低いと指摘しています▼日本のジェンダーギャップ指数のランキングが2023年時点で146か国中125位の低位で、労働者の平等な賃金と機会を得られる対策が必要と提言しています▼健康、気候変動、環境、原発、労働組合、メディアとエンターテインメント業界など多岐にわたる分野での報告がされました。詳細は、「ビジネスと人権作業部会」で検索してください。

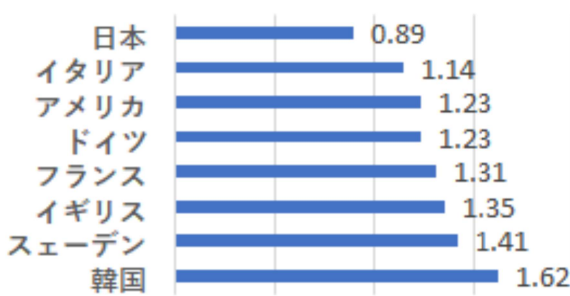
《沖電気を考える》第184回 労働時間

年間総労働時間 **2000時間超**
(2021年度) **ドイツの1.5倍**



沖電気 (単体) の労働時間試算データ
年間労働日 237日、一日の労働時間 7.75時間
有給休暇取得 日数 13日 (消化率 59.8%)
平均残業時間・月 27.4時間 (冠婚葬祭除く)
＝各データの出所＝
日本A: 社会生活基本調査 (総務省) 生活行動調査
日本B: 労働力調査 (総務省) 就労関係調査
日本C: 毎月勤労統計調査 (厚生労働省) 5人以上規模
海外: OECD (経済協力開発機構) のデータベース

実質賃金の推移
1997年を1とした2021年の賃金
(OECDデータから)



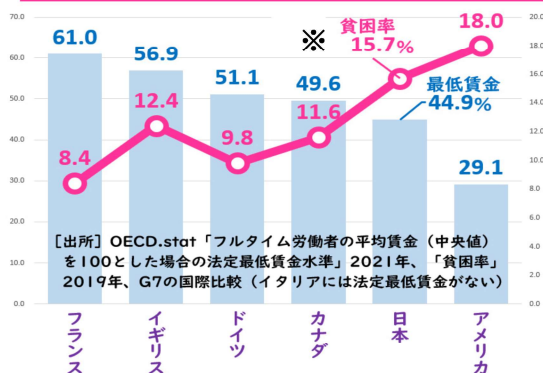
24年間
日本の賃金は上がらず

OECD (経済協力開発機構) 近年の最低賃金の伸び調査

OECD調査の最低賃金の増減率
2020年12月～23年5月

	名目	実質
日本	6.5%	0.7%
OECD平均	29.0%	2.3%
ポーランド	34.2%	日本の伸び 先進国の 3分の1
アメリカ	16%	
イギリス	20%	
ドイツ	28%	
沖電気	2021年～23年3月期 164,500⇒173,500 (18歳)	
	5.5%	-0.3%

最低賃金アップで貧困をなくせる
フランスは日本の最賃の1.4倍で貧困は日本の54%



世界の常識 最賃時給1500円
(2022年10月現在)

各国の最低賃金 (現在)	
日本	約961円
ルクセンブルク	約2263円
オーストラリア	約2005円
ドイツ	約1734円
イギリス	約1596円
フランス	約1598円

ドイツ	
今年3回の最低賃金引き上げ	
2022年1月	2.3%アップ
2022年7月	6.4%アップ
2022年10月	14.6%アップ

フランス	
今年3回の最低賃金引き上げ	
2022年1月	0.9%アップ
2022年5月	2.2%アップ
2022年8月	2.01%アップ

WageIndicator Foundation、独立行政法人労働政策研究・研修機構ホームページから作成

日本の最賃低迷
沖電気は実質最賃マイナス

コロナ禍で世界で消費税減税の取り組みをした国と地域は100カ国超。物価高騰に負けない賃金 (最賃含む) 政策を行う国も多い。22年、ドイツやフランスでは年間3度の最賃アップを行った。

23年、日本のアップ額は平均で時給・43円。最高が東京で1113円、最低が岩手の893円。全国どこでも1500円は必要で、暮らしを支えるには足らず、中小企業への支援策も不十分のままです。

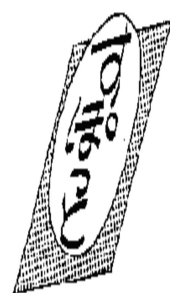
※【貧困率】収入から税金・社会保険料を引いた可処分所得の中央値の半分未満に満たない人の割合に占める割合。15.7%は貧困ラインの年収127万円以下の人の割合が2千万人いる事を示す。

更新日	日本の最賃
年度10月	時給・加重平均
2020年	902
2021年	930
2022年	961
2023年	1004

ヒドイ！インボイス
反対署名受取り拒否

【埼玉・蕨地区】
10月より導入されるインボイス制度により、業務フローや社内システムの変更対応で、各拠点で忙しい日々を過ごされている方が多いこととあります。この制度は多くの事業者やクリエイターの廃業の危険性が指摘されており、そのため50万人以上の反対署名が集まりました。しかし現政権はこの署名の受け取りを拒否するという暴挙に出ました。安心して暮らせる世の中を目指すという、政治の原点すら抜け落ちていると言っても過言ではありません。

派遣社員の時給
引き上げを



【埼玉・本庄地区】

派遣社員が働き続ける環境作りを
【群馬・富岡】
仕事が多忙しくなってくると共に、派遣社員の採用が増えています。新しく配属された派遣社員に仕事の段取りを覚えてもらうのは大変ですが、お陰で仕事に順調に進んでいます。しかし、派遣社員に突然辞められると職場は大変です。新しく派遣社員が入ってきて

今月から最低賃金が41円あがり、埼玉県の最低賃金が時給1028円になります。12月からは「産業別最低賃金」が改訂され、高いほうの時給が適用されます。5年間で埼玉県最低賃金は時給で130円増加しましたが、東京との時給の差は85円、1カ月働くと約1万5000円の差になります。全国どこで暮らすにしてもかかる生計費に差はなく、一刻も早

く最低賃金を全国一律にすべきだと思います。また、派遣社員の時給は、多くの人が上がったくないのが現状です。「年々スキルアップしているのだから上げるべきだよ」という声は切実です。生活に関わる全てのものが値上がりし生活するのも大変な今、時給1500円を望む声は、大きくなっています。

国際労働基準を職場に根付かせよう
【電機・情報ユニオン】
第13回大会が開催され、三菱電機田中さん派遣切り争議、NECディスプレイション伊草さんの勝利解決や賃金引上げ、処遇改善、再雇用契約など組合員要求を団体交渉を通じて前進を勝ち取る1年となったことを報告しました。一方で電機大企業のリストラは止まず、すべてが個人責任という形で行われ、低評価にして圧迫面談、退職強要が行われていることも明らかにされました。国際労働基準を職場で生かし根付かせる運動を一層強めていく事を参加者全員で確認しました。